## 令和2年度 障害者活躍推進計画(横手市病院事業・市立横手病院) 実施状況

目標	項目	目標値	目標年月	実績値	達成状況
①採用に関する目標	6月1日時点での 実雇用率	2.60%	令和2年 6月1日	2.62%	達成している。
②定着に関する目標	職員・会計年度任月 離職を極力生じさも	月職員とも不本意な <del>!</del> ない。	令和2年度		不本意な離職は生じていない。
③満足度に関する目標	在籍する障がい者 の職場に対する満 足度の全体評価 (満足・やや満足 の割合)	80.00%	令和2年度	100.00%	令和3年3月にアンケート調査を実施した結果、目標達成となった。

取組内容	取組実績	今後の方針等		
【体制整備】	・障害者雇用推進者として総務課長、障害者職業生活相談員として総務課職員を適切に選任している。 ・総務課担当職員が、秋田労働局が開催した障害者職業生活相談員資格認定講習を受講、修了している。 ・総務担当職員が、障がい者である職員と面談を行い、配慮の必要とする事項の把握に努め、所属課と情報を共有しながら、職場環境の改善に努めた。	・複数の職員が障害者職業生活相談員資格認定講習を受講し、相談体制の強化を図る。 ・院内掲示板を通じて、総務課を障がい者である職員の相談窓口であることを周知する。 ・障がい者である職員の配慮を必要とする事項について、引き続き面談等を等して把握に努め、関係部署で連携を図りながら、必要に応じて対策を講じていく。		
【職務の選定・創出】	・相談窓口への相談のほか、人事評価面談の際、障がい者である職員に対しては、必要な配慮等の有無を 把握した。	・障がい者である職員に対しては、要望を踏まえつつも、過重な負担にならない範囲で業務内容、就労時間等に反映させる。(引き続きアンケート調査も実施。)		
【環境整備·人事管理】	・募集・採用にあったっては、特定の障がいを排除する ようなことは行っていない。	・引き続き公平・公正な募集・採用を行っていく。		